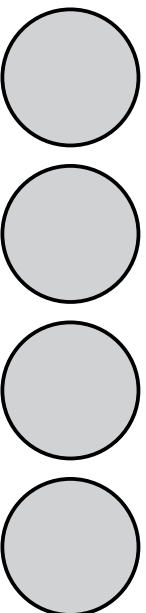
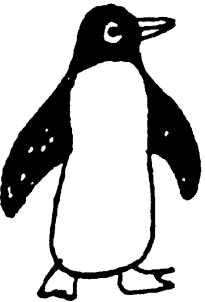
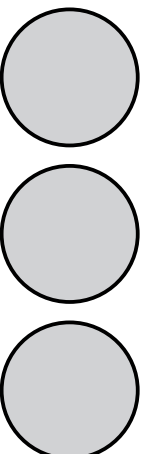
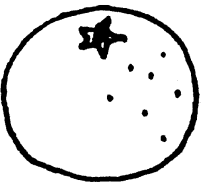
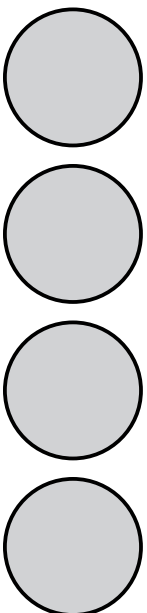
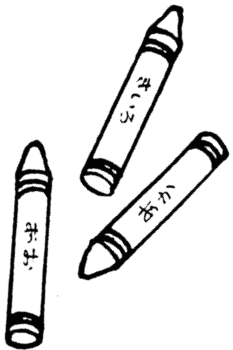
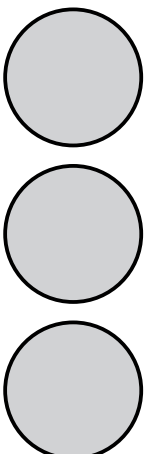
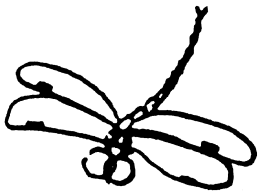
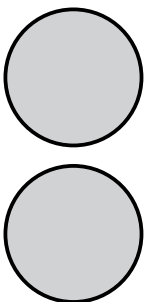
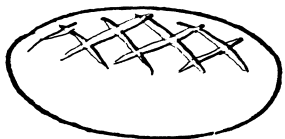




「ん」の拍を合わせて
点を描いて
押しなさい。



1) 撥音「ん」は、はっきりの1拍をとって、声に出して言いながら一音節(モーラ)で丸点1つを押さえたい練習。
2) 全問をやってみせ、題意を理解させる。

a) 撥音の拍(モーラ)の意識化。丸点とモーラとの1対1対応によるひらがな表記の準備体験。
b) 「ん」の自然な音節(「ん・ボ」)が、これを「ん・ボ」と分けて「撥音-ん」の表記が成り立つ。
c) 撥音「ん」は日本語の重要なモーラである。